

精華町 新たな子ども・子育て支援制度に関する アンケート調査

(就学前児童用)

【調査ご協力をお願い】

皆さまには日ごろから町政にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、精華町では平成 22 年度に「精華町児童育成計画・次世代育成支援後期行動計画」を策定するなど、国の示す子育て支援に基づく取り組みを進めてまいりました。そのような中、平成 24 年 8 月に「子ども・子育て関連 3 法」が制定され、各自治体でも新たな子ども・子育て支援のための具体的な「事業計画」を策定し、平成 27 年度から全国一斉の実施が予定されています。

本町におきましても、事業計画策定の必要から、あらためて住民の皆さまの子育て支援に関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するため、国及び京都府の示す調査様式を参考として、本調査を実施することとなりました。

調査対象には、本町にお住まいの就学前のお子さん約 1,500 人を無作為に選ばせていただいております。各設問にご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理いたします。また、自由記述の内容についても統計的に処理し、プライバシーに関わる記述が含まれた状態で公表することは決してございませんので、率直にご回答ください。また、分析結果につきましても、精華町や国・京都府の子ども・子育て支援の検討資料としてのみ利用し、他の目的に利用することは一切ございません。

つきましては、調査の趣旨をご理解いただき、ご多忙のことと存じますが、ご協力のほどお願い申し上げます。

平成 25 年 10 月

精華町健康福祉環境部子育て支援課

～ご記入にあたってのお願い～

1. 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
3. ご回答は、選択肢の番号に○印をつけてお選びいただく場合と数字などをご記入いただく場合があります。
4. 京都府下で調査内容の整合を図るため、一部の設問には精華町内にはない施設やサービスなどについての質問も含まれておりますが、用語説明等をお読みになってご回答ください。
5. お選びいただく選択肢の数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
6. 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
7. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
8. ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて11月15日（金）までに無記名のままご投かんください。
9. ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、次までお願い致します。

精華町健康福祉環境部 子育て支援課 電話：(0774) 95-1917

■子どもを預けるサービス

※すべて平成 25 年 4 月現在

種類		概要等	精華町における状況
認定こども園		都道府県の基準により認定される、就学前までの子どもに教育・保育を一体的に提供する施設です。保護者の就労の有無にかかわらず受入可能です。	—
幼稚園		学校教育法に基づき、満 3 歳から就学前までの教育を行います。	○設置数：私立幼稚園 3 か所 ○保育料：各私立園により異なります。
認可保育所		児童福祉法に基づく児童福祉施設で、都道府県知事に認可された施設です。就労や病気等で保護者が家庭で保育できない場合に、0 歳～小学校就学前の子どもを預かって保育します。	○設置数：公立保育所 5 か所（うち直営 3 か所、公設民営 2 か所） ○保育料：子どもの属する世帯の所得税額及び市町村民税額に応じて決定されます。
認可外保育施設		乳児または幼児を保育することを目的とする施設で、都道府県知事の認可を受けていない施設です。	—
地域型保育	①家庭的保育	家庭的保育者の居宅やその他の場所・施設で 0～2 歳児の子ども 5 人以下を定員として、保育を行います。	平成 25 年 6 月から家庭的保育事業を実施 ○施設名：「チャイルド・ルーム・ヒナ」 ○対 象：0～2 歳児 ○定 員：5 名
	②小規模保育	保育施設で 0～2 歳児の子ども 6 人～19 人を定員として、保育を行います。	—
	③居宅訪問型保育	保育を必要とする 0～2 歳児の子どもの居宅等において、保育を行います。	—
	④事業所内保育	事業主が、雇用する労働者の子どもを保育するために設置する施設等における保育を指します。	—
一時預かり		保護者などの育児疲れ解消、急病やパートタイム就労等就労形態の多様化などに伴う一時的な保育に対する需要に対応するため、保育所で一時的な保育を行うものです。	○実施保育所：ひかりだい、せいかだい保育所 ○利用料：4 時間以内 900 円/日 4 時間超 1,800 円/日 ※別途料金あり
短期入所生活援助事業（ショートステイ）		保護者が入院や出張、育児疲れなどの理由で、家庭で子ども（小学校修了まで）の養育が困難になったとき等に、児童福祉施設等において一時的に子どもを預かるサービスです。	○施設名：京都大和の家（児童養護施設・乳児院） ○利用期間：原則 1 泊から 6 泊 7 日以内 4 時間未満の短時間利用可 ○利用料：1 人につき 1 日 0 円～5,400 円
夜間養護等事業（トワイライトステイ）		保護者が就労等により平日の夜間や休日に不在となる場合に、子どもを児童養護施設等で預かるサービスです。	○施設名：京都大和の家（児童養護施設・乳児院） ○利用期間：原則 6 か月以内（1 日 4 時間程度） ○利用料：1 人につき 1 日 0 円～1,350 円
病児・病後児保育		病気または病気の回復期にある場合で、集団保育や家庭での保育が困難な場合において、子どもを一時的に預かるサービスです。	○施設名：精華町病児・病後児保育室 ひまわり ○利用料：1 回・日あたり 2,200 円（在勤者 3,300 円）※別途料金あり
幼稚園の預かり保育		正規の教育時間終了後も引き続き在園児を夕方まで預かるサービスです。	各園により実施状況が異なります。
ファミリーサポートセンター		子育てに係る援助を行いたい者と援助を受けたい者が会員登録し、保育所までの送迎、外出時の一時預かり等の助け合いを行うサービスです。	—

■地域の子育て支援施設・団体など

種類	概要等	精華町における状況
子育て支援センター	子育て親子が気軽に集まり、遊んだり交流したり様々な支援サービス情報の提供を受けたりすることができる場所です。	○設置場所：こまだ保育所内
ひろば	子育て親子が気軽に集まり、交流や育児相談などができる場を提供し、地域の子育て機能の充実を図ることを目的に設置しています。	○つどいの広場「さんりんしゃ」 ○子育て交流広場「ひかりだい」 ○みんなの広場（子育て交流広場「ひかりだい」の出前型） ○おもちゃの広場「さくらんぼ」

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区の番号に○をつけてください。【1つ】

- | | | |
|---------|----------|-------------------|
| 1 精北小学校 | 2 川西小学校 | 3 山田荘小学校 |
| 4 東光小学校 | 5 精華台小学校 | 6 わからない（お住まいの自治会名 |

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問3 お子さんは何人ですか。人数を数字でご記入ください。

2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

子どもの数 □ 人 末子の生年月 平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問4 調査票にご回答いただく方はどなたですか。

お子さんからみた関係であてはまる番号に○をつけてください。

【1つ】

- | | | |
|------|------|--------|
| 1 母親 | 2 父親 | 3 その他（ |
|------|------|--------|

問5 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてあてはまる番号に○をつけてください。【1つ】

- | | |
|------------------|-----------|
| 1 配偶者がいる（事実婚を含む） | 2 配偶者はいない |
|------------------|-----------|

問6 母親、父親の該当する年齢階層を選んでそれぞれの欄に記入してください。

ひとり親家庭の方は該当する欄のみご記入ください。【1つずつ】

- | | | | |
|---------|---------|--------|--------|
| 1 19歳以下 | 2 20歳代 | 3 30歳代 | 4 40歳代 |
| 5 50歳代 | 6 60歳以上 | | |

母 親

父 親

問7 お子さんとの同居の状況についてあてはまる番号に○をつけてください。【すべて】

続柄はお子さんからみた関係です。

- | | | | |
|--------|---------------|---------------|--------|
| 1 父母同居 | 2 父同居（ひとり親家庭） | 3 母同居（ひとり親家庭） | 4 祖父同居 |
| 5 祖母同居 | 6 その他（ | | |

問8 お子さんの祖父母が近くにお住まいですか。あてはまる番号に○をつけてください。

近くとは、概ね30分以内程度に行き来できる範囲です。【1つ】

- | | |
|---------|----------|
| 1 住んでいる | 2 住んでいない |
|---------|----------|

問9 子育てを主に行っているのはどなたですか。

お子さんからみた関係であてはまる番号に○をつけてください。【1つ】

- | | | | | |
|---------|--------|--------|---------|--------|
| 1 父母ともに | 2 主に母親 | 3 主に父親 | 4 主に祖父母 | 5 その他（ |
|---------|--------|--------|---------|--------|

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問 10 お子さんが日常的に通っている施設についてあてはまる番号に○をつけてください。【1つ】

- | | | | |
|-------|-------|--------|---|
| 1 幼稚園 | 2 保育所 | 3 その他（ | ） |
|-------|-------|--------|---|

問 11 お子さんの成長に、大きく影響すると思われる環境について番号に○をつけてください。【1つ】

- | | | |
|-------|----------|--------|
| 1 家庭 | 2 地域 | 3 幼稚園 |
| 4 保育所 | 5 認定こども園 | 6 その他（ |

問 12 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。あてはまる番号に○をつけてください。【すべて】

- | | |
|-----------------------------------|------------|
| 1 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } → 問12-1へ |
| 2 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } → 問12-2へ |
| 4 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5 いずれもない ⇒問13 | |

問 12 で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

問 12-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について、あてはまる番号に○をつけてください。【1つ】

- | |
|------------------------------------|
| 1 祖父母等の親族が子育てに協力してくれ、安心である |
| 2 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6 その他（ |

⇒問13へ

問 12 で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。 **該当しない方⇒問13へ**

問 12-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてあてはまる番号に○をつけてください。【1つ】

- | |
|------------------------------------|
| 1 友人・知人等が子育てに協力してくれ、安心である |
| 2 友人・知人等の身体的負担が大きく心配である |
| 3 友人・知人等の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6 その他（ |

すべての方にうかがいます。

問 13 子育てについてお気持ちに一番近い番号に○をつけてください。【1つ】

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1 とても楽しい | 2 楽しい |
| 3 少し不安または負担を感じる | 4 とても不安または負担を感じる |
| 5 どちらとも言えない | 6 子育てが辛い |

問 14 お子さんを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。
①お子さんのこと②保護者のこと、それぞれについてあてはまる番号に○をつけてください。

① お子さんのこと【すべて】

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1 病気や発育・発達 | 2 食事や栄養 |
| 3 育児の方法 | 4 子どものしつけ |
| 5 子どもとの接し方 | 6 子どもの遊び |
| 7 子どもの教育や将来の教育費 | 8 子育てで出費がかさむ |
| 9 子どもの生活リズムが乱れている | 10 その他（ ） |

② 保護者のこと【すべて】

- | | |
|---|---------------------|
| 1 仕事や自分のやりたいことができない | 2 配偶者・パートナーの協力が少ない |
| 3 話し相手や相談相手、協力者がいない | 4 保護者同士の交流・つきあいが難しい |
| 5 子どもを叱りすぎているような気がする | |
| 6 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまう | |
| 7 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからない | |
| 8 子育てによる身体の疲れが大きい | 9 夫婦で楽しむ時間がない |
| 10 家族の中での子育て方針の違い | 11 住居が狭い |
| 12 特にない | 13 その他（ ） |

問 15 子育てをする上で、気軽に相談できる人、場所がありますか。あてはまる番号に○をつけてください。
【すべて】

- | | |
|--------------|-----------------------------------|
| 1 祖父母等の親族 | 2 友人や知人 |
| 3 近所の人 | 4 子育てサークル・NPO・子育て支援施設（子育て支援センター等） |
| 5 保健所・保健センター | 6 保育所 |
| 7 幼稚園 | 8 民生委員・児童委員 |
| 9 かかりつけの医師 | 10 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 11 母子福祉推進員 | 12 児童相談所 |
| 13 民間の電話相談 | 14 その他（ ） |
| 15 いらない／ない | |

問 16 あなたのご家庭では、ご近所や地域の人々との付き合いはどうですか。
あてはまる番号に○をつけてください。【1つ】

- | | |
|-------------|-------------------------|
| 1 親しい | 2 付き合いがありやや親しい |
| 3 少々付き合いがある | 4 付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度 |
| 5 分からない | |

問 17 地域での催しに、お子さんは参加していますか。あてはまる番号に○をつけてください。【すべて】

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1 子育て支援サークルの活動 | 2 スポーツ活動 |
| 3 文化・音楽活動 | 4 子ども会等の青少年団体活動 |
| 5 リサイクル等の環境分野での社会貢献活動 | 6 その他の活動（ ） |

問 18 お子さんは身近なところでは、どこで遊ぶことが多いですか。あてはまる番号に○をつけてください。

【1つ】

1 公園	2 家の近くの路地	3 子どもの友人宅	4 親族宅
5 知人宅	6 子育て支援センター	7 自宅	8 その他（ ）

問 19 遊び場で困ること・困ったことは何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。【すべて】

1 雨の日に遊べる場所がない	2 近くに遊び場がない
3 遊び場や周辺環境が悪く、安心して遊べない	4 遊び場周辺の道路が危険である
5 思い切り遊ぶための十分な広さがない	6 遊具などが充実していない
7 遊具などが古くて危険である	8 トイレなどが不衛生である
9 遊び場に同じ歳くらいの遊び仲間がいない	10 いつも閑散としていて寂しい感じがする
11 その他（ ）	12 特にない

問 20 お子さんと外出する際に、困ること・困ったことは何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

【すべて】

1 歩道や信号がない通りが多く、安全面で心配	2 歩道の段差などベビーカー等の通行が困難
3 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない	4 授乳する場所や必要な設備がない
5 オムツ替えや親子で利用できるトイレがない	6 小さな子どもの食事に配慮された場所がない
7 買い物中などに子どもを遊ばせる場所がない	8 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪被害にあわないか心配
9 周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみる	10 困っているときに手を貸してくれる人が少ない
11 その他（ ）	12 特にない

問 21 お子さんの休日や夜間の急な発熱などの急病時には、どのように対応されていますか。

あてはまる番号に○をつけてください。【1つ】

1 休日救急診療所に行く	2 かかりつけ医を利用する
3 対処方法について電話で相談する	4 その他（ ）

問 22 子育てをする上で、どのような子育て環境が望ましいと思いますか。そして、そのためには、周囲（身近な人、地域、行政など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

[illegible]

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

ひとり親家庭の場合は、母親または父親のみお答えください。

問 23 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
母親、父親それぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。【1つずつ】

1 フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	}	(1)-1へ
2 フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である		
3 パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない		
4 パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である		
5 以前は就労していたが、現在は就労していない	}	問 25 へ
6 これまで就労したことがない		

※ フルタイムとは、1週5日程度・1日8時間程度の就労をいいます。

母 親		父 親	
-----	--	-----	--

問 23 で「1」～「4」（就労している）と回答した方にうかがいます。

就労パターンが一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(1)-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)。

母 親	1 週当たり 日	1 日当たり 時間
父 親	1 週当たり 日	1 日当たり 時間

(1)-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。
時間は、必ず（例）08時～17時のように、24時間制(30分単位)でお答えください。
(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)。

母 親	家を出る時刻 時 分頃	帰宅時刻 時 分頃
父 親	家を出る時刻 時 分頃	帰宅時刻 時 分頃

問 23 で「3」「4」（パート・アルバイト等で就労している）と回答した方にうかがいます。
「1」「2」を回答した方⇒問 26 へ

問 24 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はありますか。
母親、父親についてあてはまる番号を選んでください。【1つずつ】

1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3 パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4 パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

母 親		父 親	
-----	--	-----	--

⇒問 26 へ

問 23 で「5」「6」（就労していない）と回答した方にうかがいます。 **該当しない方⇒問 26 へ**

問25 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号に○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください（数字は一枠に一字）。

(1) 母親【1つ】

- 1 今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
- 2 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
- 3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- ⇒希望する就労形態
- ア．フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
- イ．パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
-  1週当たり 日 1日当たり 時間

(2) 父親【1つ】

- 1 今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
- 2 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
- 3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- ⇒希望する就労形態
- ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
- イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
-  1週当たり 日 1日当たり 時間

お子さんの平日の定期的な教育・保育の利用状況についてうかがいます。

※ ここでいう「定期的な教育・保育」とは、月単位で定期的に利用しているものを指します。
具体的には、幼稚園や保育所など、問 26-1 に示した事業が含まれます。

問26 お子さんは現在、幼稚園や保育所などを利用されていますか。あてはまる番号に○をつけてください。
【1つ】

- 1 利用している ⇒問 26-1 へ 2 利用していない ⇒問 26-4 へ

問26-1～問26-4は、問26で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問26-1 お子さんは、平日どのような教育・保育を定期的にご利用していますか。
あてはまる番号に○をつけてください。

【すべて】

- | | |
|--|---------------------------------|
| 1 幼稚園（預かり保育の利用なし） | 2 幼稚園（預かり保育を定期的に利用） |
| 3 保育所 | 4 家庭的保育
（保育者の家庭等で子どもを保育する事業） |
| 5 事業所内保育所・院内保育所
（企業等が主に従業員用に運営する施設） | 6 その他の認可外の保育施設 |
| 7 ベビーシッターなど居宅訪問型保育 | 8 その他（ |

※ 選択肢の教育・保育の内容は同封の「調査ご協力のお願い」の裏面をご参照ください。

問26-2 平日に定期的に利用している教育・保育について、どのくらい利用していますか。
 また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、口内に具体的な数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。
 時間は、必ず（例）09時～17時のように24時間制でご記入ください。
 なお、利用時間に応じた負担が発生します。

（1）現在

1週当たり		日	1日当たり			時間	（			時～			時）
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	----	---	----------------------	----------------------	----	----------------------	----------------------	----

（2）希望

1週当たり		日	1日当たり			時間	（			時～			時）
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	----	---	----------------------	----------------------	----	----------------------	----------------------	----

問26-3 現在、利用している教育・保育の場所についてうかがいます。あてはまる番号に○をつけてください。
 【1つ】

1 居住している市町村内	2 他の市町村（市町村名	）
--------------	--------------	---

問26で「利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

該当しない方⇒問27へ

問26-4 利用していない理由は何ですか。理由としてあてはまる番号に○をつけてください。【すべて】

1 父母のいずれかがみているため、利用する必要がないため
2 子どもがまだ小さいため（ 歳くらいになったら利用しようと考えている）
3 子どもの祖父母や親戚の人がみているため
4 近所の人や父母の友人・知人がみているため
5 利用したいが、幼稚園や保育所に空きがないため
6 利用したいが、経済的な理由で利用できないため
7 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わないため
8 利用したいが、内容や場所など、納得できる場所がないため
9 その他（
）

すべての方にうかがいます。

問27 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。あてはまる番号に○をつけてください。【すべて】なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 幼稚園（預かり保育の利用なし） | 2 幼稚園（預かり保育を定期的に利用） |
| 3 保育所 | 4 認定こども園 |
| 5 小規模な保育施設（6～19人） | 6 家庭的保育（5人以下） |
| 7 事業所内保育所・院内保育所 | 8 その他の認可外の保育施設 |
| 9 ベビーシッターなど居宅訪問型保育 | 10 ファミリー・サポート・センター |
| 11 その他（ ） | 12 特になし |

※ 選択肢の教育・保育の内容は同封の「調査ご協力のお願い」の裏面をご参照ください。

問27で「1」～「11」に○をつけた方にうかがいます。 **該当しない方⇒問28へ**

該当しない方⇒問28へ

問27-1 教育・保育を利用したい場所についてうかがいます。あてはまる番号に○をつけてください。【1つ】

- 1 居住している市町村内 2 他の市町村（市町村名

問27-2 平日に定期的に利用したい教育・保育について、希望としてはどのくらい利用したいですか。

1 週当たり何日、1 日当たり何時間（何時から何時まで）かを、口内におおよその数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

時間は、必ず（例）09時～17時のように24時間制でご記入ください。なお、利用時間に応じた負担が発生します。

- 1週当たり 日 1日当たり 時間 (時～ 時)

問27-3 平日に定期的に教育・保育を利用したいとお考えになる理由についてうかがいます。

主な理由としてあてはまる番号に○をつけてください。【すべて】

- 1 子どもの教育や発達を第一に考えているため
- 2 現在就労しているため
- 3 就労予定がある／求職中であるため
- 4 家族・親族などを介護しているため
- 5 子育てをしている方が病気や障害があるため
- 6 学生であるため
- 7 その他（ ）

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

- 問28 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものに○をつけてください。
また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。【すべて】

- 1 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）
 1 週あたり 回 もしくは 1 ヶ月あたり 回
- 2 その他当該自治体で実施している類似の事業（具体名：
 1 週あたり 回 もしくは 1 ヶ月あたり 回
- 3 利用していない

※ 「つどいの広場」「子育て支援センター」の内容は同封の「調査ご協力お願い」の裏面をご参照ください。

- 問29 問28のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。あてはまる番号に○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。【1つ】

- 1 利用していないが、今後利用したい
 1 週あたり 回 もしくは 1 ヶ月あたり 回
- 2 すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
 1 週あたり 回 もしくは 1 ヶ月あたり 回
- 3 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

- 問30 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑨の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。【それぞれ1つ】

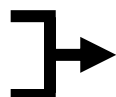
	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
①パパママ教室・マタニティーサロン	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②赤ちゃんサロン	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③子育ての総合相談窓口	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④発達相談（すくすく相談、のびのび相談）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥すくすくプレールーム （よちよちひろば、とっとこひろば）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦家庭教育に関する学級・講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧せいか子育て情報誌「SukuSuku」	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑨にこにこ子育て応援事業（乳幼児用品貸出）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育の利用希望についてうかがいます。

問31 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～17時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。
※ 教育・保育とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日【1つ】

- 1 利用する必要はない
- 2 ほぼ毎週利用したい
- 3 月に1～2回は利用したい



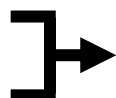
利用したい時間帯

 時から

 時まで

(2) 日曜・祝日【1つ】

- 1 利用する必要はない
- 2 ほぼ毎週利用したい
- 3 月に1～2回は利用したい



利用したい時間帯

 時から

 時まで

問31の(1)もしくは(2)で、「ほぼ毎週利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問31-1 毎週利用したい理由は何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。【すべて】

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1 毎週仕事があるため | 2 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3 親など親族の介護や手伝いが必要なため | 4 その他（ ） |

問31の(1)もしくは(2)で、「月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

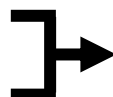
問31-2 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。【すべて】

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1 月に数回仕事が入るため | 2 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3 親など親族の介護や手伝いが必要なため | 4 息抜きのため |
| 5 その他（ ） | |

「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

問32 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～17時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。【1つ】

- 1 利用する必要はない
- 2 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
- 3 休みの期間中、週に数日利用したい



利用したい時間帯

 時から

 時まで

問32で、「ほぼ毎日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問32-1 ほぼ毎日利用したい理由は何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。【すべて】

- | | | |
|-------------|----------------------|----------|
| 1 毎日仕事があるため | 2 親など親族の介護や手伝いが必要なため | 3 その他（ ） |
|-------------|----------------------|----------|

問32で、「週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問32-2 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。【すべて】

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 週に数回仕事があるため | 2 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3 親など親族の介護や手伝いが必要なため | 4 息抜きのため |
| 5 その他（ ） | |

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。（平日の教育・保育を利用する方のみ）

平日に幼稚園、保育所等に通っていると答えた保護者の方（問26で1に○をつけた方）にうかがいます。**利用していらない方は、問34にお進みください。**

問33 この1年間に、お子さんが病気やケガで幼稚園、保育所などを休んだことはありますか。【1つ】

1 あった ⇒問33-1へ 2 なかった ⇒問34へ

問33-1 お子さんが病気やけがで幼稚園、保育所などを休んだ場合に、この1年間に行った対応としてあてはまる記号に○をつけ、それぞれのおおよその日数も口内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一桁に一字。）【すべて】

1年間の対応	日数			
ア 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた			日	} → 問34へ
イ 父親が休んだ			日	
ウ 母親が休んだ			日	} → 問33-2へ
エ （同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった			日	
オ 病児・病後児の保育を利用した （保育所（園）で実施しているサービスを含む）			日	} → 問33-5へ
カ ベビーシッターを利用した			日	
キ その他（ ）			日	

問33-1で「イ」「ウ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問33-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号に○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。【1つ】

1 できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日 ⇒ 問33-3へ
2 利用したいとは思わない ⇒ 問33-4へ

【精華町内の病児病後児保育】

精華町病児・病後児保育室「ひまわり」（学研都市病院介護老人保健施設とちのき6階）
（利用料金） 通常保育：1回・日2200円（在勤者は1回・日3300円）
（定員） 4人/日
（時間） 月～土曜日 午前8時～午後6時

詳細は精華町病児・病後児保育室「ひまわり」へお問い合わせください。（電話：0774-93-1226）

問33-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの形態が望ましいと思われますか。
 あてはまる番号に○をつけてください。

- 1 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設したもの
- 2 小児科に併設したもの
- 3 地域住民等が保育するもの（例：ファミリー・サポート・センター等）
- 4 その他（ ）

【すべて】

- 1 親が仕事を休んで看るのが当然と思うから
- 2 親が休むことができるから
- 3 地域住民等が保育するもの（例：ファミリー・サポート・センター等）
- 4 地域の事業の質に不安がある
- 5 地域の事業の利便性（立地や利用可能時日数など）がよくない
- 6 利用料がかかる・高い
- 7 その他（ ）

問33-5 その際、仕事が休めたら、何日仕事を休んで看たいと思われましたか。「エ」から「キ」の日数のうち仕事を休んで看たかったおおよその日数について数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

問33-6 休んで看ることができなかった理由についてあてはまる番号に○をつけてください。【すべて】

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1 仕事が忙しくて休めない | 2 子どもの看護を理由に休めない |
| 3 自営業なので休めない | 4 休暇日数が足りないので休めない |
| 5 その他（ ） | |

お子さんの不定期の教育・保育利用や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問34 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号に○をつけ、1年間のおおよその利用日数も口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。【すべて】

利用している事業・日数（年間）		
1	一時預かり （理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	日
2	幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を超え、不定期に利用）	日
3	夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	日
4	ベビーシッター	日
5	その他（ ）	日
6	利用していない	

問35へ

※ 一時預かり等のサービスの内容は同封の「調査ご協力をお願い」の裏面をご参照ください。

問34で「利用していない」と回答した方にうかがいます。

問34-1 現在利用していない理由は何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。【すべて】

1 特に利用する必要がない	2 利用したい事業が地域にない
3 事業の質に不安がある	4 事業の利便性 （立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5 利用料がかかる・高い	6 対象者になるのかわからない
7 利用方法（手続き等）がわからない	8 その他（ ）

問35 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）で、年間何日くらい事業利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号・記号に○をつけ、おおよその必要日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。【すべて】

1 利用したい	ア 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	日
	イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	日
	ウ 不定期の就労	日
	エ その他（ ）	日
	合計 日	
2 利用する必要はない ⇒問36へ		

問35-1へ

問 35 で「利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問35-1 問35の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの形態が望ましいと思われますか。
あてはまる番号に○をつけてください。

【すべて】

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 一時預かり | 2 幼稚園の預かり保育 |
| 3 ファミリー・サポート・センター | 4 夜間養護等事業：トワイライトステイ |
| 5 ベビーシッター | 6 その他（ ） |

※ 一時預かり等のサービスの内容は同封の「調査ご協力をお願い」の裏面をご参照ください。

問36 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対応として当てはまる番号に○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

【すべて】

	1年間の対応	日数
1 あった	ア. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	泊
	エ. 子どもを同行させた	泊
	オ. その他（ ）	泊
2 なかった		

問 37 へ

問 36 で「あった ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。
該当しない方⇒問 37 へ

問36-1 その場合、頼みやすかったですか。あてはまる番号に○をつけてください。【1つ】

- | | | |
|-----------|-----------------|---------|
| 1 大変頼みにくい | 2 どちらかというと頼みにくい | 3 頼みやすい |
|-----------|-----------------|---------|

お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒5歳未満の方は、問40へ

問37 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号に○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。（複数回答可）また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）17時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

「精華まなび体験教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。精華町では月1回程度、校区ごとに実施しています。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育とも呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

（1）小学校低学年（1～3年生）時【すべて】

1年間の対処方法		日数	
1 自宅	週		日
2 祖父母宅や友人・知人宅	週		日
3 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週		日
4 精華まなび体験教室	月		日
5 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週		日
6 その他（公園など）	週		日

（2）小学校高学年（4～6年生）時【すべて】

※だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1年間の対処方法		日数	
1 自宅	週		日
2 祖父母宅や友人・知人宅	週		日
3 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週		日
4 精華まなび体験教室	月		日
5 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週		日
6 その他（公園など）	週		日

問 37 (1) (2) で「放課後児童クラブ (学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。

該当しない方⇒問 40 へ

問38 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～17時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

(1) 土曜日【1つ】

- | | | | |
|------------------------|---|---|---|
| 1 低学年(1～3年生)の間は利用したい |  | 利用したい時間帯 | |
| 2 高学年(4～6年生)になっても利用したい | | <input type="text"/> <input type="text"/> | 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで |
| 3 利用する必要はない | | | |

(2) 日曜・祝日【1つ】

- | | | | |
|------------------------|---|---|---|
| 1 低学年(1～3年生)の間は利用したい |  | 利用したい時間帯 | |
| 2 高学年(4～6年生)になっても利用したい | | <input type="text"/> <input type="text"/> | 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで |
| 3 利用する必要はない | | | |

問39 お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。利用には、一定の利用料がかかります。あてはまる番号に○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～17時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。 【1つ】

- | | | | |
|------------------------|---|---|---|
| 1 低学年(1～3年生)の間は利用したい |  | 利用したい時間帯 | |
| 2 高学年(4～6年生)になっても利用したい | | <input type="text"/> <input type="text"/> | 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで |
| 3 利用する必要はない | | | |

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問40 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号に○をつけ、該当する口内に数字をご記入ください（数字は一桁に一字）。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1 働いていなかった	1 働いていなかった
2 取得した（取得中である）	2 取得した（取得中である）
3 取得していない	3 取得していない
取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）	取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）

- 1 配偶者が育児休業制度を利用した
 - 2 配偶者が子育てに専念している、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
 - 3 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
 - 4 仕事が忙しかった
 - 5 （産休後に）仕事に早く復帰したかった
 - 6 仕事に戻るのが難しそうだった
 - 7 昇給・昇格などが遅れそうだった
 - 8 収入減となり、経済的に苦しくなる
 - 9 保育所（園）などに預けることができた
 - 10 子育てや家事に専念するため退職した
 - 11 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
 - 12 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
 - 13 育児休業を取得できることを知らなかった
 - 14 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
 - 15 その他（ ）

問40で「取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。 **該当しない方⇒問41へ**

問40-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。母親、父親についてあてはまる番号に○をつけてください。【1つずつ】

1 育児休業取得後、職場に復帰した	
2 現在も育児休業中である	⇒問40-8へ
3 育児休業中に離職した	⇒問41へ

母 親		父 親	

問40-1で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問40-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。あてはまる番号に○をつけてください。【1つずつ】

母 親	1 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2 それ以外だった
父 親	1 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2 それ以外だった

※ 年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

問40-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

母親	実際の取得期間 □ 歳 □ □ ヶ月	希望 □ 歳 □ □ ヶ月
父親	実際の取得期間 □ 歳 □ □ ヶ月	希望 □ 歳 □ □ ヶ月

問40-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内で数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

母親	□ 歳 □ □ ヶ月	父親	□ 歳 □ □ ヶ月
----	------------	----	------------

問 40-3 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

該当しない方⇒問 40-6 へ

問40-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。
母親、父親それぞれについてあてはまる番号をご回答ください。

(1) 「希望」より早く復帰した方【すべて】

- 1 希望する保育所に入るため
- 2 配偶者や家族の希望があったため
- 3 経済的な理由で早く復帰する必要があった
- 4 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
- 5 その他（)

母 親		父 親	
-----	--	-----	--

(2) 「希望」より遅く復帰した方【すべて】

- 1 子どもの成長を重視したため
- 2 希望する保育所に入れなかったため
- 3 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
- 4 配偶者や家族の希望があったため
- 5 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
- 6 子どもをみてる人がいなかったため
- 7 その他（)

母 親		父 親	
-----	--	-----	--

問 40-1 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問40-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。
母親、父親それぞれあてはまる番号をご回答ください。【1つずつ】

- 1 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
- 2 利用した
- 3 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

母 親		父 親	
-----	--	-----	--

問 40-6で「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。

問40-7 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。

母親、父親それぞれについてあてはまる番号をご回答ください。【すべて】

1	配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
2	配偶者が子育てに専念している、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
3	職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
4	仕事が忙しかった
5	短時間勤務にすると給与が減額される
6	短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
7	子育てや家事に専念するため退職した
8	職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9	短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10	その他（ ）

母 親		父 親	
-----	--	-----	--

問 40-1で「現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。 **該当しない方⇒問 41へ**

問40-8 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。
または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

あてはまる番号に○をつけてください。【1つずつ】

母 親	1	1歳になるまで育児休業を取得したい	2	1歳になる前に復帰したい
父 親	1	1歳になるまで育児休業を取得したい	2	1歳になる前に復帰したい

すべての方にうかがいます。

問41 子どもが原則1歳（※1）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（※2）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。あてはまる番号に○をつけてください。【1つ】

1	育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	2	育児休業給付のみ知っていた
3	保険料免除のみ知っていた	4	育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

※1：保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月です。

※2：法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置のことです。

問42 仕事と子育てを両立する上で、大変だと感じることはどのようなことだと思いますか。

あてはまる番号に○をつけてください。【1つ】

1	急な残業が入ってしまう	2	子どもが急病時の対応
3	職場の理解が得られない	4	保育所が見つからない
5	子どもと接する時間が少ない	6	その他（ ）
7	特にない		

子育て支援対策の全般についてうかがいます。

問43 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてあてはまる番号に○をつけてください。【1つ】

満足度が低い	←	1	2	3	4	5	→	満足度が高い
--------	---	---	---	---	---	---	---	--------

問44 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。
あてはまる番号に○をつけてください。【すべて】

1 仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進	2 子育てにおける経済的負担の軽減
3 子育てのための安心、安全な環境整備	4 地域における子育て支援
5 妊娠・出産の支援	6 自立し、たくましい心を持った子どもの育成
7 健診など子どもの健康の支援	
8 生命の大切さ、家庭の役割についての理解の促進	
9 その他（	）
10 特にない	11 わからない

問45 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。
あてはまる番号に○をつけてください。【すべて】

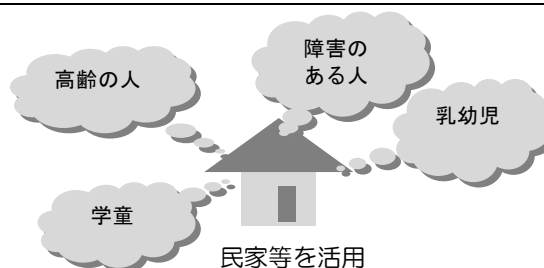
1 市町村の広報やパンフレット	2 保健センターなどの市町村の機関
3 インターネット	4 子育て雑誌・育児書
5 テレビ、ラジオ、新聞	6 友人・知人
7 隣近所・地域の人	8 子育てサークルの仲間
9 保育所、幼稚園、学校	10 情報の入手手段がわからない

問46 小規模で家庭的な雰囲気の中、子ども・高齢・障がいのある人などを問わない地域の居場所づくりとして地域共生型の取り組みが進められています。このような取り組みを精華町でも行うとしたらどのように思われますか。あてはまる番号に○をつけてください。【1つ】

1 今、利用している保育等のサービスに代えて利用したい
2 現在は保育等のサービスを利用していないが、地域共生型は利用したい
3 特に利用したくない

【地域共生型サービスのイメージ】

- ・ 「誰もが地域でともに暮らす」を重視
- ・ 色々な立場の人が一つの場所で過ごす
- ・ 家族のように過ごせる第2の我が家
- ・ 近所の家に遊びに行く感覚
- ・ いつでも誰でも受け入れ可能



問47 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきありがとうございました。
切手は貼らずにご記入いただいた調査票を同封の返信用封筒に入れ、ポストへ投函してください。